

熊本市中心街周辺コース

<p>◎ 水の潤いを実感する街！ 快適生活空間「水前寺」界隈コース ※ 起点は市電「水前寺公園」電停です。</p>	<p>約120分</p>	<p>熊本城と並んで代表的な史跡は名水百選に選ばれた清水の庭園「水前寺成趣園」をゆったり見物、その後「熊本洋学校教師館」を見学。</p>
<p>◎ 文学の都を実感！ 江津湖畔文学碑コース ※ 起点は市電「水前寺公園」電停です。</p>	<p>約120分</p>	<p>熊本には多くの歌人が誕生、また熊本で過ごした夏目漱石なども多くの句を詠みました。熊本市民のオアシス【江津湖】沿いに句碑を見ながら散歩如何ですか。</p>
<p>◎ 文教の都を実感！ 「五高記念館」熊本大学周辺コース ※ 起点は「熊本大学前」バス停です。</p>	<p>約120分</p>	<p>総理大臣となった池田勇人・佐藤栄作氏のお二人のほか有為な人財が学び青春を過ごした「五高記念館」。また教師として来熊した夏目漱石、小泉八雲の史跡、立田自然公園(泰勝寺跡)等をめぐります。</p>
<p>◎ 熊本の山手！ 「島崎」探索コース ※ 起点は「東荒尾」バス停です。</p>	<p>約120分</p>	<p>狭いエリアにお宝(史跡)がぎゅーと詰った島崎地域です。西の武蔵塚、岳林寺、宮本武蔵の遺品、肖像画も展示されている「島田美術館」等をめぐります。</p>

江津湖の芭蕉園周辺に建つ夏目漱石の句碑



熊本市最大の湧水池「江津湖」



明治時代当時の姿が残る「五高記念館」



水前寺成趣園「古今伝授の間」



西の武蔵塚



島田美術館



● 水の潤いを実感する街！快適生活空間「水前寺」界限コース [1/2]
● スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール熊本市電(水前寺公園電停)(目安約120分)

詳細の「コース」は
【2/2】に示します。

熊本市電
←熊本駅(A系統)方面
上熊本駅(B系統)方面

龍田口・大分方面↑



味噌天神
ご神体は全国的に
珍しい味噌の神様
です。約1300年前
に建立されました。
市電「味噌天神」電
停の前にあります。



熊本を代表する快適生活空間
の街【水前寺】。少し不思議で
すが、水前寺と名のつく小・
中・高校はありません。

水前寺界限について

熊本市中央区に位置します。代表的な史跡は「水前寺成趣園」です。熊本市電、バスは頻繁で時刻表を気にする必要はありません。中心街まで15分程度の近さです。JRの駅にも近く、熊本空港へのバス路線上にあります。生活するに必要なものはなんでも近く、街中で交通至便・快適な生活のエリアで「ゆりかごから墓場まで、正に人に優しい街となっています。しかしながら、太平洋戦争前は水前寺公園の周囲にビルはなく、のどかな雰囲気だった様です。1935(昭和10)年3月25日～5月13日の水前寺公園で「新興熊本大博覧会」が開催されました。約1ヶ月半の間に約106万人が入場、大盛況のうちに終わると記録されています。熊本市の人口がまだ約20万人余りの時、現在人口に比例計算すると約400万人余りが訪れたことになり、大変な賑わいだったと想像出来ます。この博覧会の後、区画整理も進み急速に宅地と事業所が増えました。

水前寺成趣園について

加藤家改易の後、豊前小倉(江戸時代、現在の福岡県は豊前、筑前、筑後の3つの国があり、廃藩置県の後、小倉県・福岡県・久留米県等になりました。その後、合併が繰り返されて今の福岡県になりました)から初代の肥後藩主となったのが細川忠利です。水前寺は忠利が豊前から連れてきた玄宅和尚が建てた寺とされています。後にお寺は北側に移設、跡地に忠利が別邸を建て、その庭が成趣園と呼ばれ、第三代肥後藩主綱利の時代に完成したと言われています。全国的に珍しく、湧水を利用した清流の庭園を誇ります。園内は参勤交代途中の東海道五十三次を描いたと言われている風景が広がります。
※細川綱利は「忠臣蔵」で有名な1702(元禄15)年12月14日夜、吉良邸に討ち入りをした赤穂浪士の内、大石内蔵助ら17人を預かりました。
※熊本県山鹿市の日輪寺には義士の接待役を務めた堀内伝右衛門が義士の遺髪を頂き寺に葬り冥福を祈っています。毎年2月に義士祭りが行われています。

西部方面総監部
熊本空港方面→

水前寺界限はグルメの
レストランも沢山ありま
す。評判のお店が多く、
ランチ時はどこも人で
一杯です。食事・コー
ヒータイムで途中休憩
もいいですね

→健軍方面

交通アクセス(熊本市電利用)

- ①熊本駅から : 熊本駅前電停→水前寺公園電停 31分
- ②新水前寺駅から : 新水前寺駅前電停→水前寺公園電停 3分
- ③交通センターから : 辛島町電停→水前寺公園電停 19分

水前寺公園電停

徒歩
約3分

水の潤いを実感する街！快適生活空間「水前寺」界隈コース ● [2/2]
●スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール熊本市電(水前寺公園電停)(目安約120分)

①水前寺成趣園

加藤家改易の後、初代肥後藩主となった細川忠利が建て始めた別邸で第三代肥後藩主の綱利の時代に完成した和風庭園。

- 園内には古今伝授の間と出水神社があります。
- 開園時間 3月～10月 7時30分～18時
11月～2月 8時30分～17時
※北門は9時30分～16時
- 入園料 高校生以上400円、小・中学生200円

◎古今伝授の間

この建物から眺めると成趣園のほぼ全景を見ることが出来ます。元々京都御所内にあった建物で細川幽斉が智仁親王に古今集の奥義を伝授されたところです。大正元年、京都より移設されました。

◎出水神社

1878(明治11)年10月に成趣園を境内として細川藤孝、忠興以下歴代の肥後藩主を祀る為に創建されました。



←毎年、正月は行列が出来るほど大勢の初詣の人達が訪れます。

- 水前寺江津湖湧水群は「平成の名水百選」に選ばれています。
- 園内には庭園を眺めながらの食事処もあります。



②「熊本洋学校教師館」へのルートⅠ

水前寺成趣園の北門を出て右折すると右側にホテルがあります。手前の細い道(人しか通れません)を直進すると左側に教師館があります。徒歩約5分です。

②熊本洋学校教師館(ジェーンズ邸)

同じ敷地の中に、夏目漱石第三旧居もあります。

◎熊本洋学校教師館(ジェーンズ邸)

1871(明治4)年～1876(明治9)年まで開設された熊本洋学校(現在の第一高校敷地)に教師として招かれたアメリカ人ジェーンズの居住していたところです。熊本で最も古い洋風建築で県の重要文化財になっています。昭和45年に日赤熊本県支部より熊本市が譲り受け現在地に移転復元されています。

- 開園時間 9時30分～16時30分
- 休日 月曜(祝日時は火曜)、年末年始
- 入園料 高校生以上200円、小・中学生100円



◎夏目漱石第三旧居

漱石は1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本にきました。4年余りの間に6回転居しています。当時、大江村(現在の中央区大江)の第3旧居を移築されています。この家は気に入っていたようですが、家主が帰熊した為、やむなく転居しています。この家から小天旅行に出発した後で小説「草枕」が発表されました。漢詩碑があります。

尚、旧居の中には入れません。



江津湖へ加勢川沿いに整備された遊歩道を歩いて行くと熊本市民のオアシス「江津湖」に到達します。行かれる方は関連資料No. KSY15-Hを参照下さい。

②「熊本洋学校教師館」へのルートⅡ

水前寺成趣園から一端電車通りに出て、「体育館電停」を過ぎると左に食堂があり、細い道を左折し、突き当たりを右折するとすぐ側です。徒歩約8分です。

★後籐是山(せざん)記念館
「水前寺成趣園」西門から徒歩約5分です。西門から細い道を北方向に歩き、右折→左折→右折→左折細い道の中ほどにあります。

- 後籐是山 徳富蘇峰から指導を受け、生涯を記者として過ごした文化人。
- 開園時間 9時30分～16時30分
- 入園料 高校生以上200円
小・中学生100円
- 休日 月曜(祝日の場合は火曜)。年末年始
- 電話 096-382-4061

★熊野宮
「水前寺公園電停」から南方向に約200m歩くと小さな熊野宮が右手にあります。徒歩約3分です。奈良時代全国に国分寺が造営されましたが、この一帯(地名は国府)にも国分寺が造営されました。熊野宮の中には五重の塔の大きな心礎があります。但し、移動して保管したようです。





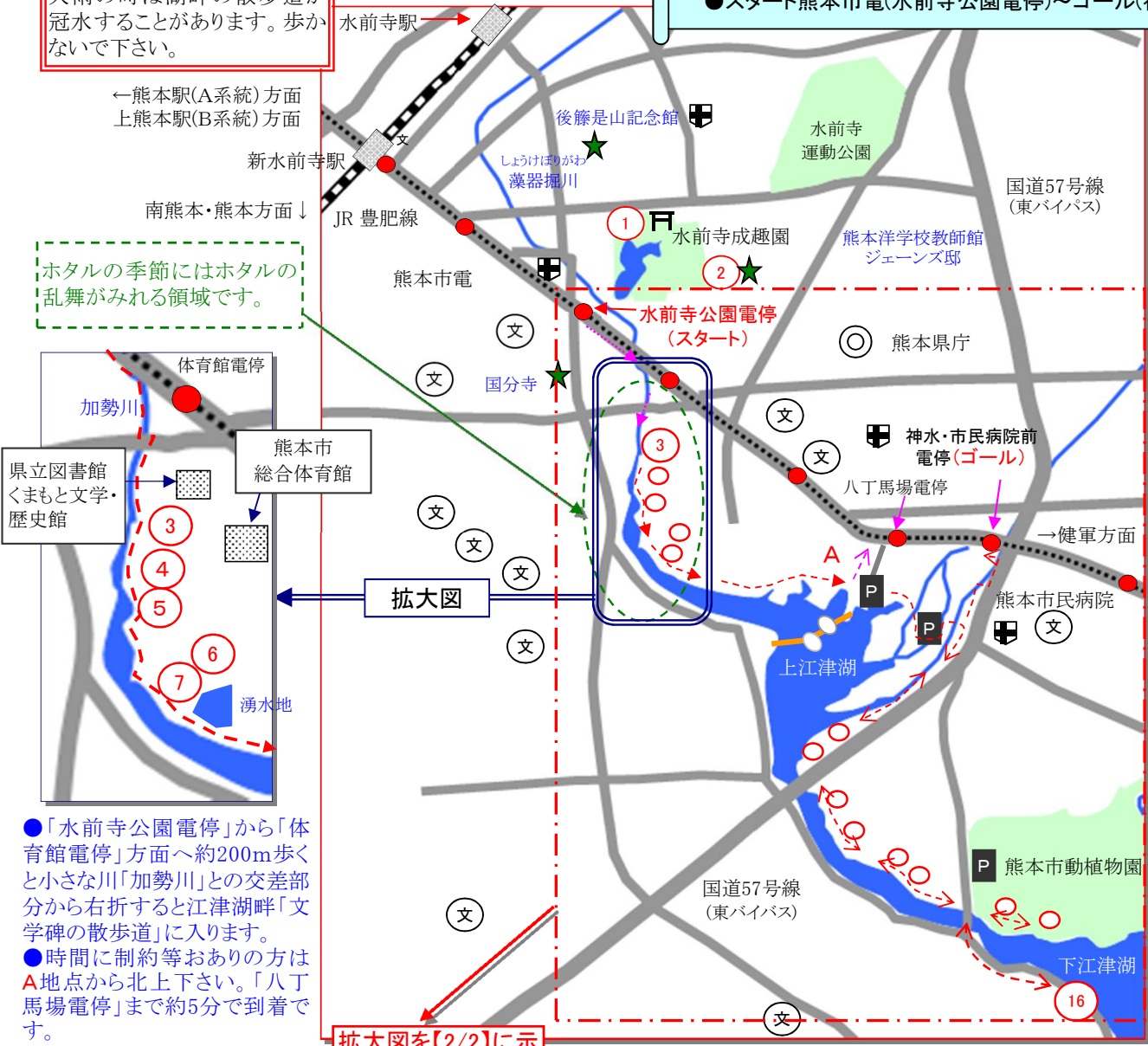
●文学の都を実感！江津湖畔文学碑コース [1/2]

●スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール(神水・市民病院前電停)(目安約120分)

ご注意！

大雨の時は湖畔の散歩道が冠水することがあります。歩かないで下さい。

ホタルの季節にはホタルの乱舞がみれる領域です。



①宗不早(ふかん)歌碑
ふる郷になほ身を寄する家ありて春べを居れば鶯の鳴く
熊本市生まれ。1884-1942。
歌人。放浪の歌人として知られる。水前寺成趣園内の出水神社にあります。

②夏目漱石漢詩碑
(漢詩は長く記載しません。現場にてご覧下さい)
東京生まれ。1867-1916。
1896(明治29)年、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として熊本にきました。4年余りの間に6回転居しています。当時、大江村(現在の中央区大江)の第3旧居を水前寺成趣園東側の熊本洋学校教師館の敷地の中に移築されており、漢詩碑があります。尚、旧居の中には入られません。

●熊本洋学校教師館(ジェーンズ邸)と夏目漱石第三旧居は水前寺成趣園の敷地内ではありません。道が狭いところに独立して建っています。
電話096-382-6076



熊本市【江津湖】について

熊本市民のオアシスです。人口約74万人の大都市「熊本市」の中心部から南東に約5kmにある湖で、長さ2.5km、周囲6kmもあります。形は上江津湖と下江津湖に分かれており「ひょうたん型」の湖です。
熊本市には他の都市の様な上水道水製造の為の浄水場はありません。熊本市民は熟成された100%天然地下水を飲んでます。江津湖の清流は、「日本一の地下水都市・熊本」のシンボルでもあります。
また清流に育つ国指定天然記念物「水前寺のり」の発生地です。「水前寺のり」は食材だけでなく、化粧品にも使用されています。江津湖は湖畔でのレジャー、ウォーキングなど憩の場だけでなく渡り鳥や水生動物など多くの学習の場でもあります。市街地に囲まれたこの様な大自然は他の大都市ではみられません。

●「水前寺公園電停」から「体育館電停」方面へ約200m歩くと小さな川「加勢川」との交差部分から右折すると江津湖畔「文学碑の散歩道」に入ります。
●時間に制約等おありの方はA地点から北上下下さい。「八丁馬場電停」まで約5分で到着です。

拡大図を【2/2】に示します。

※記号説明
 総合病院

文学の都を実感！江津湖畔文学碑コース ● (句碑内容) [2/2]

●スタート熊本市電(水前寺公園電停)～ゴール(神水・市民病院前電停)(目安約120分)

←熊本駅(A系統)方面
上熊本駅(B系統)方面

水前寺公園電停
(スタート)



③内藤濯 (あろう) 文学碑
いづこにかすむ賓なり
ほのぼのと
星の王子の影とかたちと



④高浜虚子句碑
縦横に
水の流れや
芭蕉林



⑤阿部小壺句碑
産卵の
鯉の刎ねをり
江津朧



⑥夏目漱石句碑
ふるひ寄せて
白魚崩れん許りなり



⑦中村汀女句碑
とどまれば
あたりふゆる
蜻蛉かな



⑧中村汀女句碑
つじ咲く
母の暮しに
加わりし



⑨富永兆吉句碑
音のよさ
まいっ時
櫓で漕いでくれ



⑩綴敏子歌碑
天霧らひ
雪降る湖に
寂かなる
光はありて
鴨ら相寄る



[28/52]

⑪有働木母寺 (もつぼし) 句碑
流れゆく
水葱に照り添ひ
江津の月



⑬高浜年尾句碑
江津の水浮藻を
流し止まざりし



⑭宗像夕野火 (ゆのひ) 句碑
ひるがへる
ときの大さき
夏つばめ



⑮志賀青研 (せいけん) 句碑
江津の田の
露うすうすと
十三夜



⑯安永踏子歌碑
はなびらを
幾重かさねて
夜桜の
あはれましろき
花のくらやみ



⑰藤崎久を (ひさを) 句碑
蜻蛉に
空あり人に
汀あり



散歩を続けたい方は下江津湖の「管理棟」(広木駐車場)まで⑮の地点から約20分で到着します。

湖畔には落ち着いたレストランもあります。ランチ・コーヒータイムで途中休憩もいいですね

● 文教の都を実感！「五高記念館」熊本大学周辺コース [1/2]

● スタート バス停(熊本大学前)～ゴール バス停(立田自然公園入口または黒髪五丁目)(目安約120分)

明治の熊本市 鉄道唱歌(明治30年) 51番より

♪ 眠る間もなく熊本の町に着きたり我汽車は九州一の大都会人口五万四千あり♪
 往時の繁栄が偲べれます。特に若い人達には熊本市固有の良さと歴史を継承して発展して行ってほしいものです。



詳細を[2/2]に示します。

小泉八雲 (ラフカディオ・ハーン)
 1891(明治24)年11月～1894(明治27)年10月
 ギリシャ生まれ。1891(明治24)年、第五
 高等学校(現在の熊本大学)に英語の
 教師として来熊し、約3年滞在しています。
 八雲の旧居は鶴屋百貨店の裏に保存さ
 れています。
 ● 熊本に来る前、松江市に中学教師として
 いましたが、1年間の滞在でした。

夏目漱石
 1896(明治29)年4月～1900(明治33)年7月
 1896(明治29)年、第五高等学校(現在の
 熊本大学)の教師として熊本に来た4年
 余りの間に6回転居しています。坪井旧
 居は5番目で一番気に入っていた様で
 現存しています。長女筆子はここで生ま
 れました。夫婦の堅い絆は熊本の地で
 育まれました。小説「草枕」「二百十日」な
 どを書いてます。
 ● 「草枕」の舞台は熊本市西区「峠の茶屋」、
 熊本県玉名市天水町小天温泉に訪問場所
 が保存されてます。
 ● 熊本に来る前、松山市に中学教師として
 いましたが、1年間の滞在でした。

「五高記念館」について

- 熊本大学の黒髪キャンパス北側にあります。熊大の前身である旧制第五高等学校の赤煉瓦の本館で、明治22年に完成し100年以上経過の建物を平成5年から記念館として一般公開されています。総理大臣を歴任した池田勇人、佐藤栄作氏など多くの著名な人達が青春を過ごし学んだ舎です。
- 開館は午前10時～午後4時(入館は3時30分まで)。毎週火曜、年末年始、その他休館する場合があります。電話096-342-2050確認下さい。
- 入館料は無料です。尚、専用の駐車場はありません。公共の交通機関を利用下さい。団体で見学される場合は事前に記念館にお電話下さい。
- バス・「熊本交通センター」(約17分)か「通町筋」(約10分)から乗車。「熊本大学前」で下車。大学構内を歩き、赤煉瓦の建物まで徒歩約3分。
電鉄バス バス行先表示は[子1][子18]の何れかにお乗り下さい。武蔵ヶ丘団地、楠団地行きなどです。
産交バス バス行先表示は[子1][子7][子8][子9][子18][子20]の何れかにお乗り下さい。武蔵ヶ丘団地、大津行きなどです。

立田山について
 金峰山と同様に、熊本市民に愛される身近な山です。高さ152mです。整備された多方向から登山コースがあります。熊本大学横道の奥にある立田自然公園横から頂上を目指すすと約30分で着きます。登山の途中、加藤清正公が豊臣秀吉を偲んで建てた豊国廟跡もあります。大都市熊本市の市街地に囲まれていながら静寂さがあり、安らぎを感じる山です。余裕があれば、更にお弁当時間に最適な「お祭り広場」まで30分で手頃にハイキング出来ます。春は桜、秋には見事な紅葉スポットもあります。親子連れ、シニアの健康維持だけでなく、熊本市内の子ども達の学習・遠足コースでもあります。夏目漱石、小泉八雲なども眺めながら過ごしたことでしょう。

文教の都を実感！「五高記念館」熊本大学周辺コース ● [2/2]

●スタート バス停(熊本大学前)～ゴール バス停(立田自然公園入口または黒髪五丁目)(目安約120分)

①五高記念館

1889(明治22)年完成。現在126年が経過しています。旧制第五高等学校の本館で、この校舎で夏目漱石ら著名な教授達が教鞭をとりました。また総理大臣となった池田勇人・佐藤栄作氏のお二人のほか有為な人財がこの舎で学び青春時代を過ごしました。本館は二階建て、展示品として五高の歴代校長、教授(漱石の教員時代も含む)、著名な卒業生、学生生活と模様など貴重な遺産が紹介されています。

- バス停「熊本大学前」で下車されたら歴史を感じる名物の赤門を通ると記念館が見えて来ます。
- 記念館の南東側には夏目漱石像と顕彰碑もあります。漱石が第五高等学校の開校記念日祝典(明治30年11月)で述べた祝辞より「夫し教育ハ建国ノ基礎ニシテ師弟ノ和熟ハ育英ノ大本ナリ」が碑に刻まれています。今に通じる言葉です。また、南西側には小泉八雲の像もあります。
- 過去の記憶・遺産を継承し、現在・未来ともに日本、世界に発信し続ける大学を目指されます様に！



A 夏目漱石の像と顕彰碑



B 小泉八雲の像



※大学構内の北東門(歩行者専用)近くにレストラン「くすのき会館」もあります。

営業：平日。11:30～13:30

※大学構内を抜け、北東門から②に向くと4分位で着きます。



徒歩約8分



②武蔵の引導石

小峯墓地への道の入口付近の大きな石が引導石と呼ばれています。この謂れは、宮本武蔵は1645年6月13日千葉城の屋敷(熊本市中央区)で亡くなるまで5年間を肥後藩主細川忠利より客人として招かれ、熊本で晩年を過ごしました。お棺は弓削に向う途中、細川家の菩提寺である泰勝寺の参道にある石に置かれたそうです。和尚が成仏する様に引導を渡すと雷鳴が響いたことから呼ばれています。

●宮本武蔵の千葉城の屋敷については「通町ルート」を参照下さい。資料No.KSY15-F

徒歩約2分



小峯墓地には古くから鼻がかけているお地藏さんがたっています。小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)はこの「鼻かけ地藏」が気に入って、小峯墓地によく行っていたそうです。

徒歩約6分

④立田自然公園(泰勝寺跡)

※細川家の墓所は熊本市内に2ヶ所あり、もう一箇所は「北岡自然公園(妙解寺跡)」です。寺は明治2年の神仏分離により廃寺となりました。

細川家の菩提寺である泰勝寺跡です。細川家初代藤孝夫妻、二代目忠興とガラシャ夫人、加藤家改易の後、肥後藩主となった3人の墓所があります。境内には宮本武蔵の供養塔もあります。

料金：高校生以上200円。小・中学生100円
電話：096-344-6753

休園日：年末年始

●宮本武蔵の供養塔・墓は熊本市内に3ヶ所あり、泰勝寺跡の他、北区の「武蔵塚公園」、西区の「西の武蔵塚」です。



⑥「神風連資料館」

「西南戦争」の前年、1876(明治9)年に熊本で発生した「神風連の変」で敗れた志士たちの霊が眠る桜山神社の中にあります。明治政府の急速な欧化政策に反対した旧士族の反政府運動です。

料金：大人300円。中・高校生200円、小学生100円
電話：096-345-5504

●熊本城の御幸坂などに史跡がある他、熊本県宇土半島の大岳頂上にも碑があります。



徒歩約15分

⑤リデル・ライト両女史記念館

記念館は「リデル・ライトホーム」の奥にあります。1893(明治26)年イギリス国教会の伝道師として熊本に赴任し、ハンセン病患者の為に生涯を捧げたハンナ・リデルとその姪エダ・ライトの功績を記念した館です。リデル女史がイギリス、日本の教会などに寄附を募り創設した回春病院の跡に建っています。敷地内にはお二人が眠る納骨堂もあります。

料金：無料
電話：096-345-6986



徒歩約5分

●熊本の山手「島崎」探索コース [1/2]

●スタート バス停(東荒尾)～ゴール バス停(慈恵病院前)(目安約120分)

宮本武蔵について

1584年兵庫県(播磨国)に誕生した武蔵は1640年57歳の時、細川忠利の客人として熊本に招かれ、1645年62歳でなくなるまで千葉城で過ごしました。熊本では「五輪の書」など今に通じる書を残しています。

- 千葉場跡への坂を登りつめた右側の茂みの中に井戸が現存しています。
- 武蔵の史跡は熊本市西区「霊巖洞、武蔵塚」北区「武蔵塚公園」中央区「立田自然公園(泰勝寺跡)」などにあります。島田美術館にも遺品などが展示されています。

●中心街「交通センター」～島崎スタート地点へ★

I 交通センター(サービスセンターTel 096-325-0100)

「島崎保田窪線」:(系統島1、島2)荒尾橋行き

乗り場13番から乗車下さい。日中、1時間に約3本

!熊本交通センター帯は2015年～2018年にかけて再開発中です。建物は取り壊され、バス停留所は暫定的に設置されています。ご注意ください

II 「東荒尾」バス停で下車。★



交通センターから約20分余りで到着します。

熊本市民に親しまれている金峰山(標高665m)は岳林寺より約2.5時間。登山が好きな方はどうぞ。

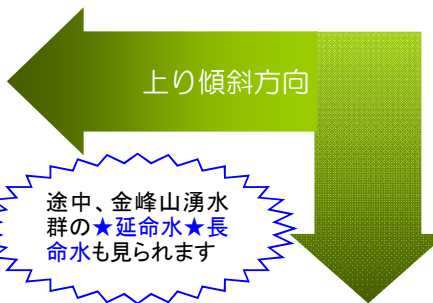
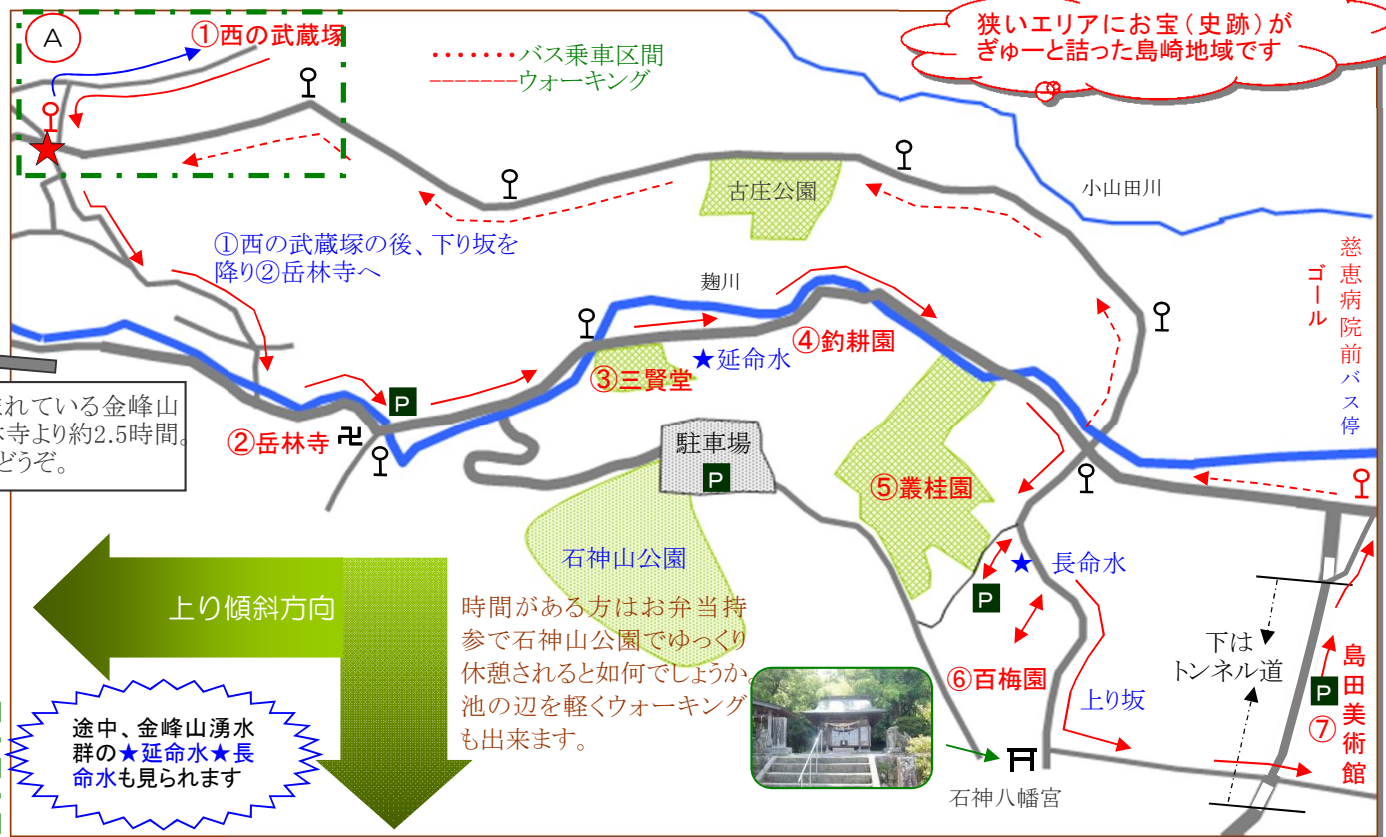
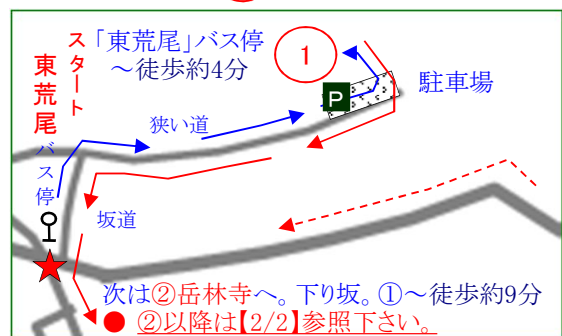
◎ ①～⑦を回った後

III 「慈恵病院前」バス停で乗車。

「島崎保田窪線」:(系統島1、味1、味2)に乗車。

交通センターで下車下さい。

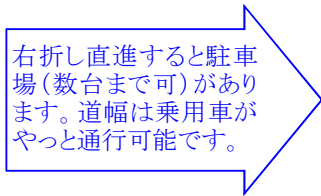
①西の武蔵塚 A 拡大図



時間がある方はお弁当持参で石神山公園でゆっくり休憩されると如何でしょうか。池の辺を軽くウォーキングも出来ます。



急な坂道を上がり、突当りを右折



右折し直進すると駐車場(数台まで可)があります。道幅は乗用車がやっと通行可能です。



駐車場から見える熊本城



駐車場の直ぐ北に武蔵塚があります

熊本の山手「島崎」探索コース ● [2/2]

●スタートバス停(東荒尾)～ゴールバス停(慈恵病院前)(目安約120分)

●「慈恵病院前」バス停
「島崎保田窪線」
(系統島1、味1、味2)に乗車。
交通センターで下車下さい。



バス停

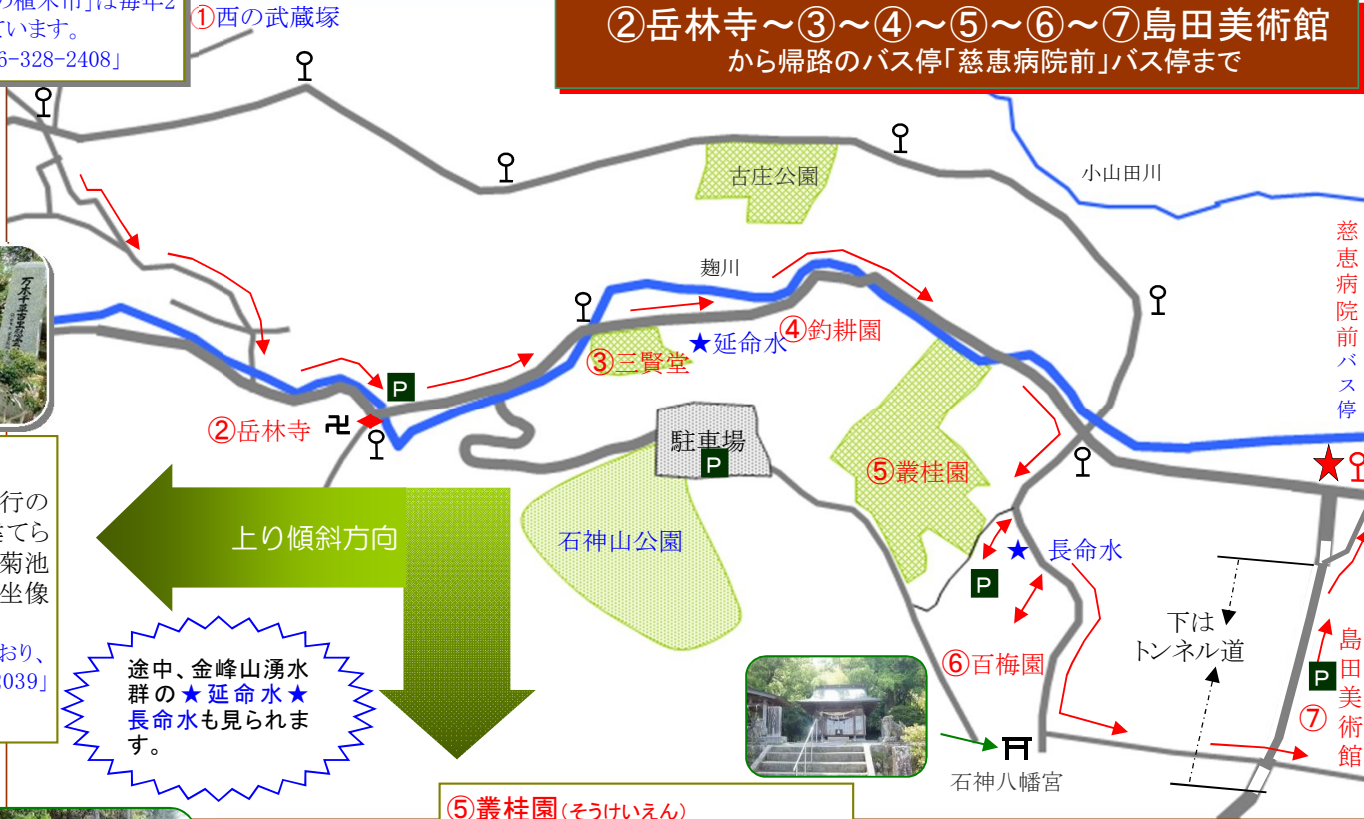


⑦島田美術館の後、狭い下り坂を歩くと2車線道路に出ます。向かい側の郵便局の隣がバス停です。徒歩約3分



⑦島田美術館
(TEL 096-352-4597)
私立美術館です。古美術研究家の故島田真富氏が数多く収集された收藏品が展示されており、宮本武蔵の遺品、肖像画も展示されています。
休館日:火曜
※門を入り左側には「カフェ木のけむり」もあります。
定休日:火曜

②岳林寺～③～④～⑤～⑥～⑦島田美術館 から帰路のバス停「慈恵病院前」バス停まで



②岳林寺

曹洞宗のお寺として約1250年余りの歴史があります。熊本城が出来る前の城、隈本城城主の城親賢の墓があり、親賢は「くまもと春の植木市」を命じて始めたと言われてます。

四百数十年の歴史ある「くまもと春の植木市」は毎年2月～3月にかけて大々的に開催されています。

問合せ先「熊本市農業政策課TEL096-328-2408」



徒歩約3分



③三賢堂

政治家安達謙蔵により精神修行の場として1935(昭和11)年に建てられました。肥後の三賢人として菊池武時、加藤清正、細川重賢の坐像が製作され安置されています。

見学希望の方は堂は施錠されており、「熊本市文化振興課TEL096-328-2039」に事前の連絡が必要です。

↓階段の上に堂があります。



徒歩約2分

④釣耕園(ちょうこうえん)

三代肥後藩主細川綱利「お茶屋」と呼ばれる別荘の一つです。訪問されるなら木々が多く紅葉シーズンがお勧めです。



[32/52]

⑤叢桂园(そうけいえん)

藩の医学校「再春館」の創設村井家の別荘です。釣耕園に隣接してあります、同じく、多くの木々が生き茂っています。

徒歩約4分

徒歩約2分

⑥百梅園

細川藩士の兼坂止水が私塾を開いた場所です。帰農者の兼坂は梅の木を多く植えました。梅の季節(通常2月末)が見頃です。



⑥百梅園を通過、上り坂を歩き「石神八幡宮」の交差点を左折するとすぐ近くです。徒歩約4分